

2024年12月期（2024年度） 第3四半期 決算説明会

artience 株式会社

決算説明会 開催日：2024年11月15日

決算説明会資料 公開日：2024年11月14日

目次

- 本日のポイント
- 24年度第3四半期累計 連結業績
- 24年度第3四半期累計 営業利益増減要因分析
- 24年度第3四半期累計 事業セグメント別概況
- モビリティ・バッテリー関連事業：LiB用CNT分散体
- ガバナンス体制の変更

(参考) 連結BS・PL概況
事業別・地域別セグメント実績
主な製品・用途

本日のポイント

2024年度第3四半期累計業績の総括

- **業績概況**：色材・機能材はQ3に利益落ち込むも、他3セグメントは期初からの好調が継続。全体ではQ3累計で売上、利益ともに前年同期を大きく上回った。
- **海外**は前中計期間に実施した設備増強や販売強化施策等により、グラビアインキ・粘接着剤・UVインキ・IJインキ等の成長事業で拡販進み、また前年の価格改定効果と原材料価格の安定もあり好調続く。**国内**は原材料費や物流費等の高騰続き利益を圧迫するも、コストダウンと価格改定を続け、国内印刷・情報の収益改善効果も継続し、利益を維持。
- スマホ向け機能性フィルムはQ3まで好調継続。CF用材料はQ3に大型パネルは稼働調整に入り、また中小型の市況低迷も継続、日本大手顧客の生産終了も影響し、低調。LiB用CNT分散体はQ3に欧米EV市場が更に悪化したほか、中国大手で欧州車向け新規搭載が遅延し、出荷が見通しを下回り前年割れ。
- 経常利益は、24年Q2末比でQ3末が円高にふれたため為替差損益で23億円減少。

2024年度通期見通し

- **通期業績予想**：2024年8月9日発表時から修正無し。
- **事業見通し**：
 - **CF用材料**：液晶パネル市況はQ4もQ3に続き大型の稼働調整、中小型の低迷が継続の見通し。一方でセンサー関連材料は堅調。
 - **LiB用CNT分散体**：欧米の需要回復は鈍く、中国大手での遅延により、24年通期売上は65億円から34億円程度へ落ち込む見通し。25年以降は新規採用見込みの案件も含め内定状況に変更はないものの、EV市況の低迷続く。最新の見通しを反映させ、25年以降の売上目標を下方修正。
 - **その他**：海外は一部価格下落の影響が予想されるが、インド・東南アジア中心に好調続く見通し。スマホ向け機能性フィルムはQ4は減速の見通し。国内は原材料高騰や各種コスト上昇が更に進む厳しい見通しのため、コストダウンと価格改定を継続。

2024年度第3四半期累計 連結業績

(単位：億円)

	23年度第3四半期 累計実績	24年度第3四半期 累計実績	増減率(%)	24年度通期計画 (8/9修正後)
売上高	2,382	2,602	9.2	3,550
営業利益	91	158	73.1	200
経常利益	98	150	53.2	200
親会社株主に帰属する 四半期（当期）純利益	72	126	74.8	165
営業利益率	3.8%	6.1%	+2.3 (point)	5.6%
海外売上高比率	54.1%	55.9%	+1.8 (point)	

計画の前提となる指標と実績

		23年度 第3四半期 累計平均	24年度 第3四半期 累計平均	24年度 前提	23年度 9月末	24年度 6月末	24年度 9月末
為替	1 USD	¥139.6	¥151.6	¥140.0	¥149.6	¥161.1	¥142.7
	1 EUR	¥151.2	¥164.6	¥155.0	¥158.0	¥172.3	¥159.4
	1 RMB	¥19.7	¥21.0	¥20.0	¥20.5	¥22.0	¥20.5

		23年度 第3四半期 累計平均	24年度 第3四半期 累計平均	24年度 前提
原料	ナフサ(/KL)	¥65,860	¥76,130	¥70,000

2024年度第3四半期累計 連結業績サマリー

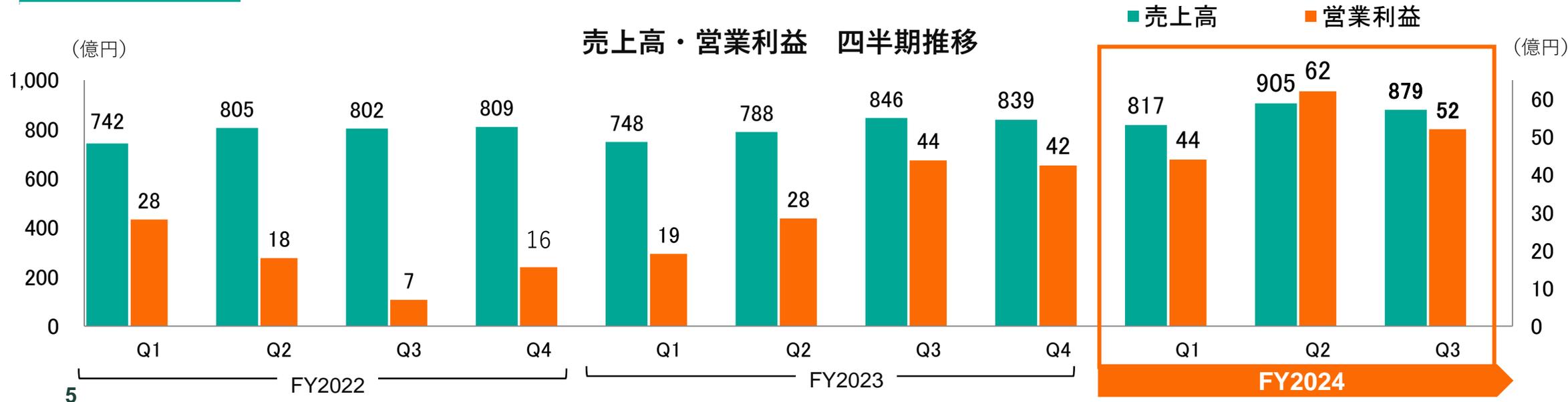
■ **増収増益**：海外が伸長し増収、国内はコスト増に対するコストダウン・価格改定を継続し増益

売上

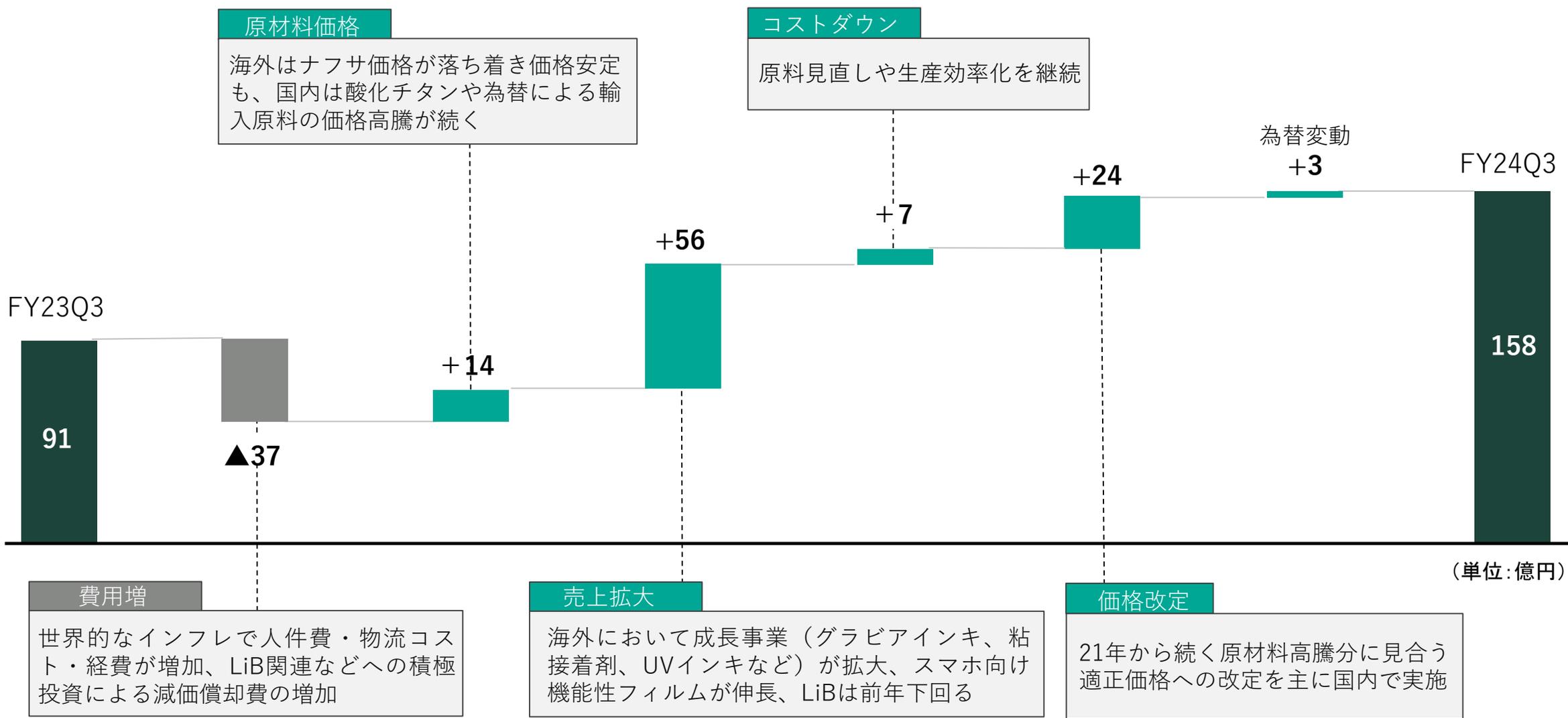
特に海外が為替影響と前年の価格改定効果、前中計期間に実施した設備増強や販売強化施策により成長事業（グラビアインキ、粘接着剤、UVインキなど）が伸長し、増収。

営業利益

国内印刷・情報の収益改善効果の継続や、グラビアインキなどパッケージ関連やUVインキなど機能性インキでの売上伸長、またコストダウン・価格改定の継続により、国内外で増益。スマホ向け機能性フィルムは好調継続。CF材料は大型の稼働調整と中小型の市況低迷で低調、LiB用分散体は中国大手での欧州車向け新規搭載遅延で低調。



2024年度第3四半期累計 営業利益の増減要因分析



2024年度第3四半期累計 事業セグメント別実績概況

	23年度 第3四半期累計 実績（億円）		24年度 第3四半期累計 実績（億円）		増減率(%)		24年度 通期計画（億円） （8/9修正後）	
	売上	営業利益	売上	営業利益	売上	営業利益	売上	営業利益
色材・機能材	605	21	650	29	7.4	36.1	910	40
ポリマー・塗加工	572	37	650	53	13.6	42.6	870	70
パッケージ	624	26	672	38	7.6	48.8	910	50
印刷・情報	564	9	620	39	9.8	311.1	840	50
その他・調整	17	▲ 2	11	▲ 1	-	-	20	▲ 10
連結	2,382	91	2,602	158	9.2	73.1	3,550	200

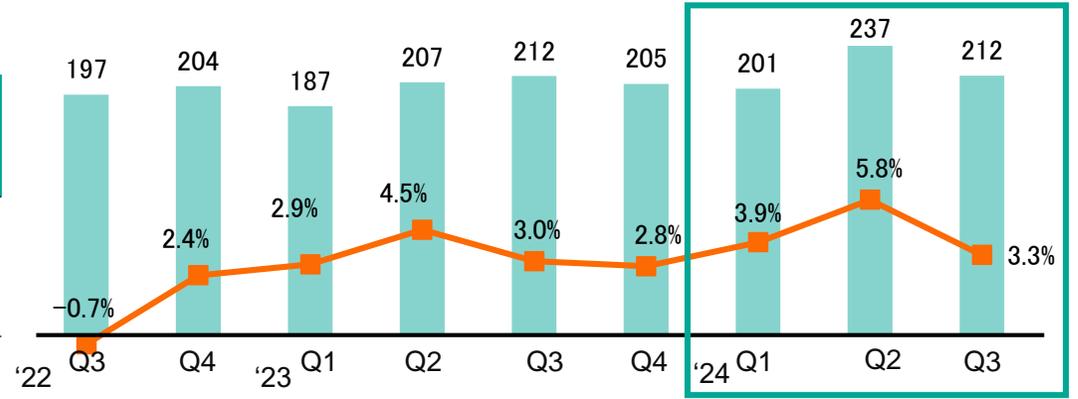
2024年度第3四半期累計 事業セグメント概況（色材・機能材）

■ 売上/営業利益

CF用材料は日本顧客の生産停止や大型パネルの在庫調整、中小型の低迷で低調。着色剤は海外で自動車用、太陽電池用が好調。インクジェットは商業印刷やラベルなどで国内外で堅調。CNT分散体は欧米の市況低迷と中国大手での欧州車向け新規搭載遅延により前年割れ。

実績	23年度Q3 累計実績	24年度Q3 累計実績	YoY 増減率(%)	24年度通期 計画 (8/9修正後)	24年度通期 計画進捗率(%) (8/9修正後)
売上	605	650	7.4	910	71.4
営業利益	21	29	36.1	40	71.8

(億円)



四半期売上・営業利益率推移 (億円)

	売上増減	概況
CF用材料	▲0%	大型パネル用の中国・台湾のレジスト・ペーストはQ3から在庫調整に入り低迷。中小型パネル市場は低迷が続く、収益は低下。Q3で日本顧客が生産停止。センサー用は堅調。
着色剤	+13%	海外は北米の自動車用が好調。中国の太陽電池用は好調もQ3終わりから在庫調整へ。国内は容器用は無色化などで低迷も、Q2以降はコストダウン、価格改定等で増益。
顔料	+19%	デジタル用途の好調により増収。拠点統合、価格改定なども寄与し増益。
その他	▲5%	インクジェットは商業印刷、ラベルなどで堅調。LiB用分散体は欧米市況が更に悪化、中国大手で欧州車向け新規搭載が遅延し、出荷が当初見通しを下回り、前年割れ。

モビリティ・バッテリー関連事業：LiB用CNT分散体

■ FY24Q3概況：

EV市場鈍化が継続し、売上27億円と前年比減となった。欧米の需要はQ3で更に落ち込み、中国大手での欧州車向け新規搭載も遅延し、当社品の出荷が当初見通しを大きく下回った。

■ FY24Q3の主なトピックス：

- ・ 米国拠点：SKオン向けは不調。ケンタッキーは新工場を建設中も、稼働時期は市況に応じて後ろ倒しも検討。
- ・ ハンガリー拠点：SKオン向けは低調な需要。
- ・ 中国珠海拠点：中国大手向けは7月から生産を開始も、中国大手で欧州車向け新規搭載が遅延し、当初見通しを下回った。
- ・ 日本拠点：トヨタバッテリー（旧PEVE）向けのHEV用は需要安定。

■ 今後の見通し：

欧米の需要回復鈍く、中国大手の遅延により、24年通期売上は65億円から34億円へ落ちる見通し。25年以降はその他採用見込み案件も含め内定状況に変更はないものの、EV市況の低迷続く。最新見通しを反映し、25年以降の売上目標を下方修正。新規内定の更なる獲得によるリスク分散と、次世代電池向けの新規開発を引き続き推進。負極用やLMFPなどの新規開発分は下記目標金額には含まず。市場低迷により投資時期を見直し、24年は設備投資額は半減。

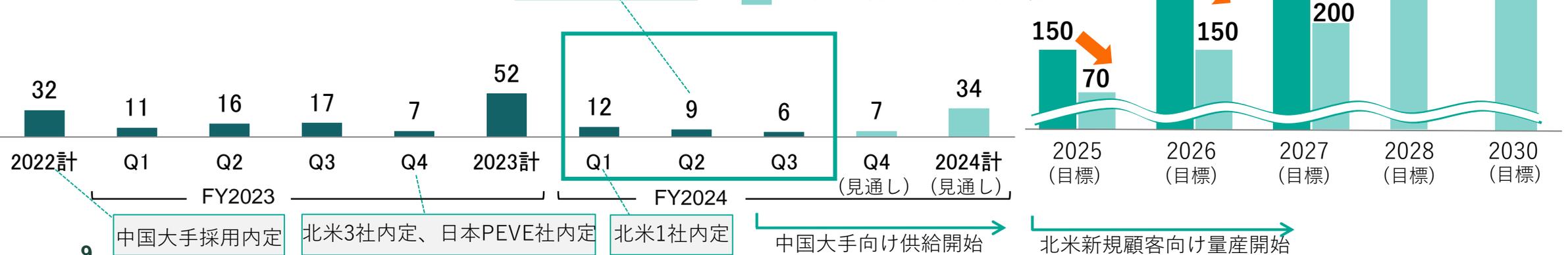
売上推移と見通し・目標

(億円)

欧州新規1社、
日本新規1社内定

■ 24年8月時目標

■ 24年11月修正後最新目標



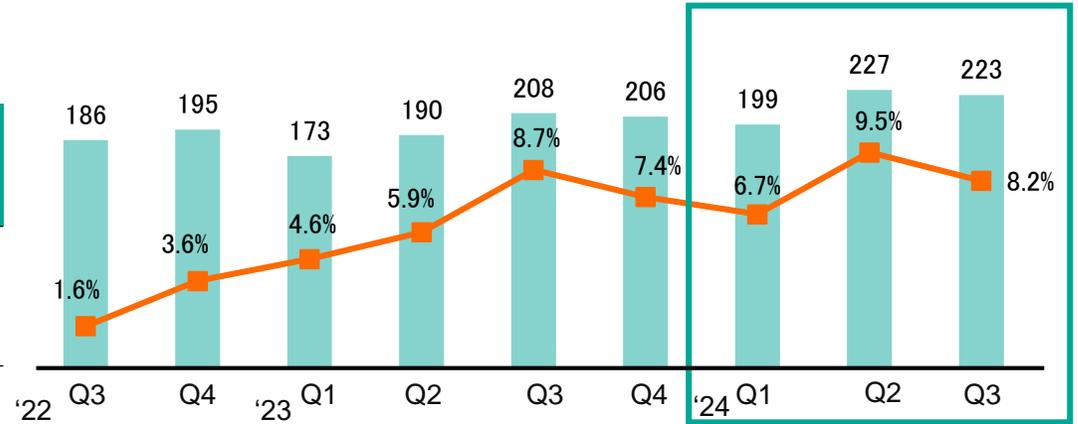
2024年度第3四半期累計 事業セグメント概況（ポリマー・塗加工）

■ 売上/営業利益

海外を中心に接着剤や塗料の拡販が進み、スマートフォン・モバイル端末向けの塗工材料が拡大。国内は接着剤の拡販進むも、原材料価格や物流コストなどの上昇を受けた適正価格への改定を継続。

実績	23年度Q3 累計実績	24年度Q3 累計実績	YoY 増減率(%)	24年度通期 計画 (8/9修正後)	24年度通期 計画進捗率(%) (8/9修正後)
売上	572	650	13.6	870	74.7
営業利益	37	53	42.6	70	75.8

(億円)



四半期売上・営業利益率推移 (億円)

	売上増減	概況
塗工材	+27%	スマートフォンやモバイル端末向け導電性接着シートなどの機能性フィルムはQ3まで好調継続。半導体関連材料の開発品も一部実績化。
接着剤	+10%	粘着剤は国内は原材料価格などの上昇が利益を圧迫、海外は中国やインドなどで増設増強も寄与し好調に推移。ラミネート接着剤は包装用やLiBパウチ用が国内外で拡販が進む。
塗料樹脂	+18%	国内は飲料缶用が売上増も原材料上昇により利益面で苦戦、海外はタイの食缶の復調やサステナビリティ貢献製品の採用拡大に加え、買収効果もあり大きく伸長。

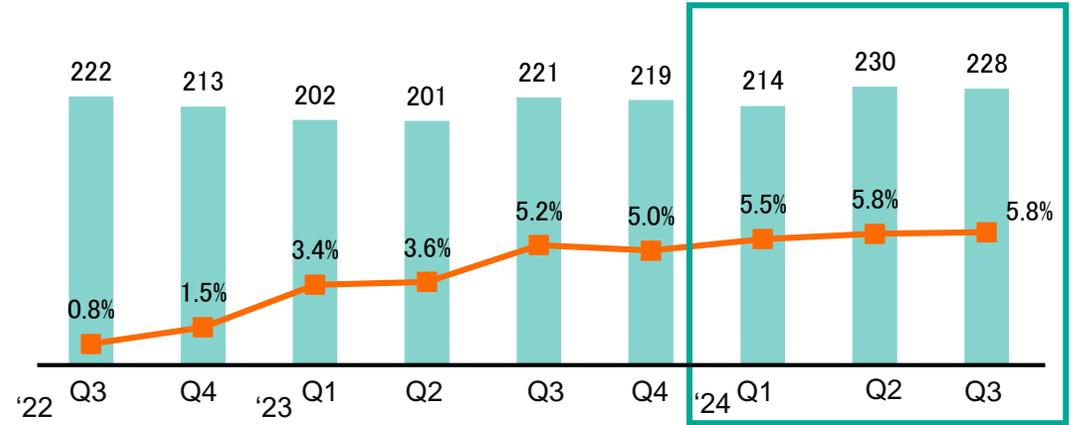
2024年度第3四半期累計 事業セグメント概況（パッケージ）

■売上/営業利益

特に海外が好調で増収増益。サステナビリティ貢献製品も各地で拡大。国内は食品包装用が好調、生産効率化・価格改定により増益も原料や物流費は上昇基調続く。

実績	23年度Q3 累計実績	24年度Q3 累計実績	YoY 増減率(%)	24年度通期 計画 (8/9修正後)	24年度通期 計画進捗率(%) (8/9修正後)
売上	624	672	7.6	910	73.8
営業利益	26	38	48.8	50	76.6

(億円)



四半期売上・営業利益率推移 (億円)

売上増減	概況
国内リキッド インキ	+5% 増収増益。国内は食品包装用が好調で、シェアも伸長。輸入原料や物流費の高騰続くなか、品種統合による生産効率化、固定費削減や価格改定を継続。
海外リキッド インキ	+12% 増収増益。中国は市況低調も、東南アジア・インドは需要堅調でラミネート分野が拡大。特にインドはシェア拡大が進む。トルコ好調で、新工場は年内稼働予定。

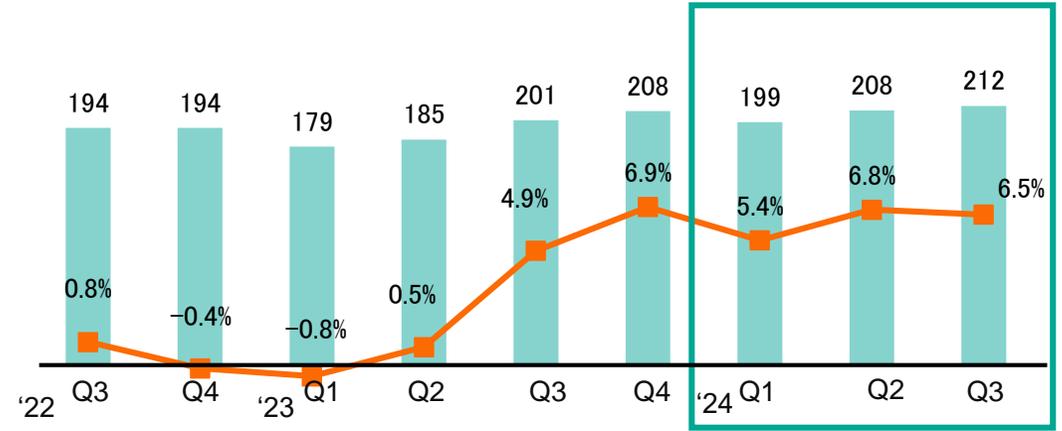
2024年度第3四半期累計 事業セグメント概況（印刷・情報）

■ 売上/営業利益

国内は市場縮小も機能性インキがさらに伸長、固定費削減・生産体制見直しなどの施策継続により増収増益。海外は、紙器向けの機能性インキ、枚葉インキが伸長し増収増益。

実績	23年度Q3 累計実績	24年度Q3 累計実績	YonY 増減率(%)	24年度通期 計画 (8/9修正後)	24年度通期 計画進捗率(%) (8/9修正後)
売上	564	620	9.8	840	73.8
営業利益	9	39	311.1	50	77.4

(億円)



四半期売上・営業利益率推移 (億円)

売上増減	概況
オフセット インキ (一般インキ)	+6% 増収増益。国内の情報系印刷市場は縮小も、生産販売体制の改革継続や物流費なども含めた価格改定の推進により利益改善が続く。海外は枚葉インキが紙器向けに伸長。
機能性インキ※	+15% 増収増益。国内は商業印刷、紙器・ラベルなど包装関連でUVインキが堅調に推移。海外は欧米で商業印刷向けにLED-UVインキが伸長。高級紙器向けの機能性コーティング剤も前年より更に拡大。

※機能性インキ：UVインキ、金属インキ、スクリーンインキ

ガバナンス体制の変更

■ 2024年11月8日取締役会において、代表取締役の異動および役員人事等を決議

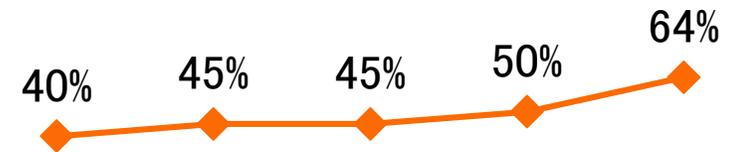
- ✓ 独立社外取締役比率の向上により、取締役会の監督機能を強化
- ✓ 経営・事業経験の豊富な人材を社外取締役候補として起用
- ✓ より一層の意思決定と業務執行の迅速化を図る

	氏名	新役職	現役職	略歴
退任	北川 克己	相談役	代表取締役会長	当社代表取締役社長
	金子 眞吾	—	社外取締役	(現) TOPPANホールディングス(株) 代表取締役会長
	小野寺 千世	—	独立・社外取締役	(現) 日本大学 法学部教授
新任	立藤 幸博	独立・社外取締役	—	三菱製紙(株) 代表取締役社長
	小杉 乃里子	独立・社外取締役	—	ユニゾホールディングス(株) 常務取締役 財務企画部門担当

取締役・監査役総員

15人 11人 11人 12人 11人

独立社外取締役比率



2021 2022 2023 2024 2025

監査役会
設置会社

監査等委員会設置会社

■ IRに関するご質問・お問い合わせ先 ir@artiencgroup.com

■ ウェブサイト <https://www.artiencgroup.com>

■ 主要ニュースリリース

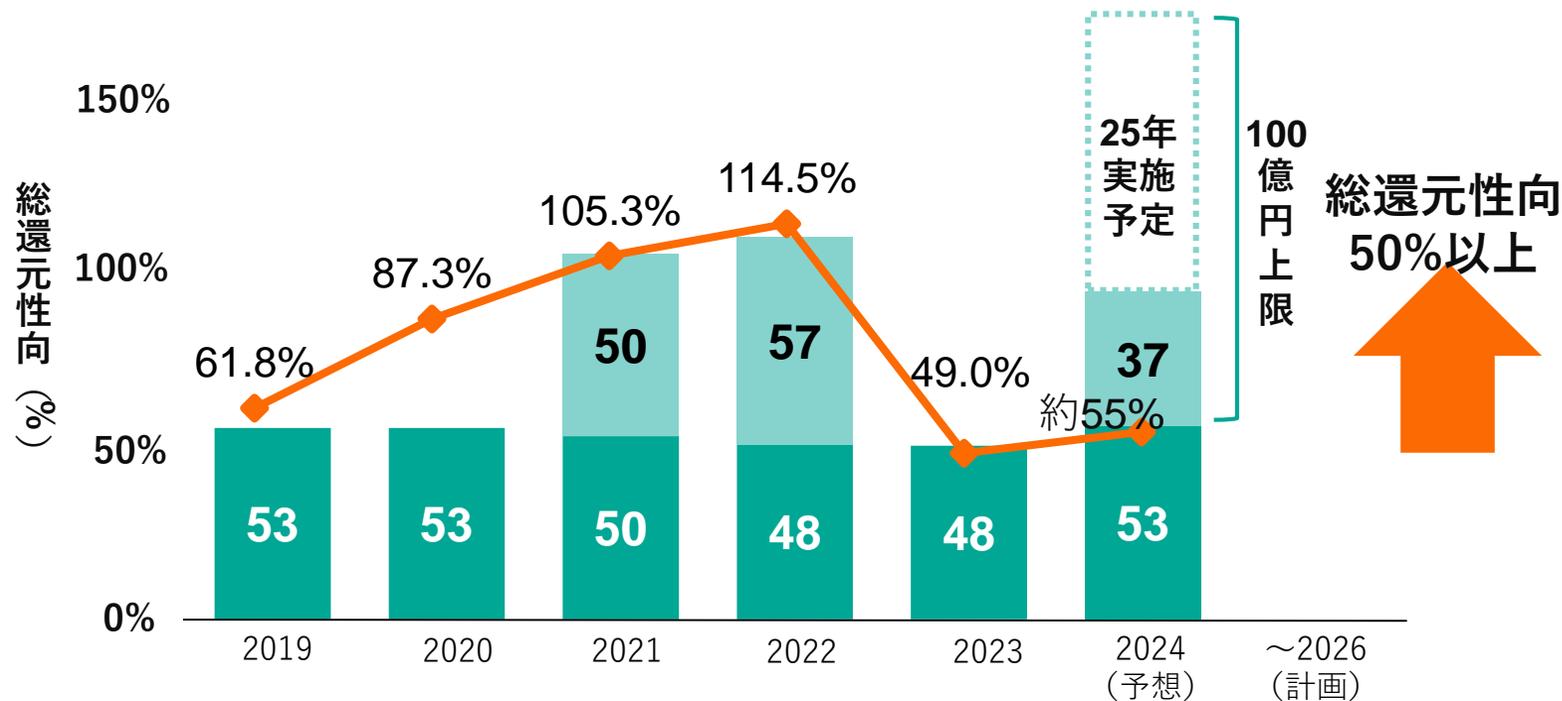
- LiB用導電助剤等の開発・生産計画が、経済産業省の「蓄電池に係る供給確保計画」として認定（2024年9月12日）
<https://www.artiencgroup.com/ja/news/2024/24091201.html>
- 「クローバー・ビズ株式会社」が特例子会社の認定を取得（2024年10月3日）
<https://www.artiencgroup.com/ja/news/2024/24100301.html>
- 東洋インキの剥離リサイクル技術がライオン株式会社につめかえパックに採用（2024年10月21日）
<https://www.artiencgroup.com/ja/news/2024/24102101.html>
- 代表取締役の異動に関するお知らせ、役員人事等に関するお知らせ（2024年11月8日）
<https://ssl4.eir-parts.net/doc/4634/tdnet/2523541/00.pdf>
<https://ssl4.eir-parts.net/doc/4634/tdnet/2523543/00.pdf>

(参考) 中期経営計画artience2027 株主還元方針

■ 総還元性向目標を導入し、利益成長に合わせて株主還元水準の向上を目指す

- 安定配当を基本としつつ、利益達成時のキャッシュの余剰を戦略投資および自社株取得などの株主還元増へ充当する
- 総還元性向50%以上とする

■ 配当総額 (億円) ■ 自己株取得額 (億円) — 総還元性向 (%)



1株あたり年間配当金 (円)	90	90	90	90	90	100
親会社株主に帰属する当期純利益 (億円)	85	60	95	93	97	165

※2024年8月9日、24年12月期は年間配当100円（前期比+10円増配）を発表。

※2024年8月9日、450万株もしくは100億円上限とした自己株式取得を発表（取得期間24年8月13日～25年8月12日）。

(参考) 連結貸借対照表等の概況

(単位：億円)

	2023年 12月末	2024年 9月末	増減率(%)
流動資産	2,309	2,331	0.9
固定資産	2,169	2,247	3.6
資産合計	4,478	4,578	2.2

流動負債	1,240	1,311	5.8
固定負債	682	590	▲ 13.4
負債合計	1,921	1,902	▲ 1.0

純資産合計	2,557	2,676	4.7
負債純資産合計	4,478	4,578	2.2

	2023年 12月末	2024年 9月末
有利子負債(億円)	899	844
自己資本比率(%)	54.9	56.1
D/Eレシオ	0.43	0.39

関係会社の数

	2023年12月末	2024年9月末
連結子会社	56	56
持分法適用会社	6	5

配当の状況

(単位：円/株)

	2023年度	2024年度
中間	45.0	50.0
期末	45.0	50.0(予想)

設備投資と減価償却費

(単位：億円)

	2024年度 通期計画	2024年度 第3四半期累計実績
設備投資※	207	140
減価償却	125	89

※設備投資：実績は検収ベース、計画は発注ベースの金額

(参考) 連結損益計算書の概況

(単位：億円)

	2023年 Q3累計実績	構成比 (%)	2024年 Q3累計実績	構成比 (%)	増減比 (%)
売上高	2,382	100.0	2,602	100.0	9.2
売上総利益	462	19.4	559	21.5	20.8
販管費計	371	15.6	401	15.4	8.0
営業利益	91	3.8	158	6.1	73.1
営業外収益計	29	1.2	30	1.1	2.6
営業外費用計	22	0.9	38	1.5	69.3
経常利益	98	4.1	150	5.8	53.2
特別利益計	19	0.8	22	0.8	16.0
特別損失計	12	0.5	5	0.2	▲ 57.4
税金等調整前当期利益	104	4.4	166	6.4	59.5
法人税等計	32	1.3	38	1.5	21.1
当期純利益	73	3.0	128	4.9	76.3
親会社株主に帰属する四半期純利益	72	3.0	126	4.9	74.8

(参考) 連結損益計算書の概況 (2024年度 四半期推移)

(単位：億円)

	2024年Q1	2024年Q2	2024年Q3	備考
売上高	817	905	879	
営業利益	44	62	52	
営業外収益計	15	22	7	
為替差益	7	7	-	Q2期末累計は、円安により14億円の差益 (2024年6月末時点 1ドル161.1円)
正味貨幣持高に係る利得	6	4	3	
その他	3	10	3	
営業外費用計	9	10	33	
為替差損	-	-	23	Q3期末は円高により、累計で10億円の差損に 転じる (2024年9月末時点 1ドル142.7円)
その他	9	10	10	
経常利益	50	74	26	
特別利益計	0	0	22	
投資有価証券売却益	0	0	22	Q4も売却を継続
その他	0	0	0	
特別損失計	2	2	1	
固定資産除却等損	1	1	1	
その他	1	1	0	
法人税等計	6	19	13	
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	1	1	
親会社株主に帰属する四半期純利益	41	53	33	

(参考) 事業別セグメント実績

		2024年12月期 第3四半期 (3か月) 実績 (億円)		増減率 前年同期比較 (%)		増減率 2024年12月期 第2四半期比較 (%)		当期累計実績 (億円)		増減率 前年同期比較 (%)	
		売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
色材・ 機能材	日本	99	0	▲ 2.1	▲ 94.3	▲ 8.3	▲ 97.5	303	9	6.6	45.1
	海外	156	4	1.2	▲ 18.4	▲ 12.2	▲ 58.1	483	16	5.9	5.2
	合計	212	7	0.1	9.3	▲ 10.4	▲ 48.9	650	29	7.4	36.1
ポリマー・ 塗加工	日本	143	7	12.3	9.8	▲ 1.9	▲ 25.6	416	20	13.4	44.8
	海外	117	12	6.2	0.8	▲ 3.6	▲ 3.1	342	34	21.7	41.9
	合計	223	18	7.1	1.4	▲ 1.8	▲ 15.1	650	53	13.6	42.6
パッケージ	日本	122	5	12.0	64.9	4.8	▲ 7.4	346	15	5.3	28.9
	海外	111	8	▲ 3.4	▲ 2.9	▲ 5.9	6.6	339	23	11.5	65.7
	合計	228	13	3.4	14.9	▲ 0.6	0.5	672	38	7.6	48.8
印刷・情報	日本	99	4	5.0	125.9	▲ 0.8	▲ 22.2	292	11	5.4	-
	海外	131	11	9.8	32.4	6.5	19.2	371	28	15.7	107.5
	合計	212	14	5.8	41.2	1.8	▲ 1.6	620	39	9.8	311.1
その他		14	▲ 0	15.4	-	3.6	-	42	▲ 1	3.0	-
調整		▲ 11	0	-	-	-	-	▲ 31	▲ 0	-	-
連結		879	52	4.0	20.0	▲ 2.9	▲ 15.3	2,602	158	9.2	73.1

(注) 事業セグメントの日本・海外の実績には地域間消去を考慮していません。

(参考) 事業別セグメント実績 (四半期推移)

(単位：億円)

		FY2022		FY2023						FY2024							
		Q4		Q1		Q2		Q3		Q4		Q1		Q2		Q3	
		売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
色材・機能材	日本	103	4	86	1	97	3	101	2	107	2	96	3	108	5	99	0
	海外	154	3	145	2	157	9	155	5	147	3	149	3	178	9	156	4
	合計	204	5	187	5	207	9	212	6	205	6	201	8	237	14	212	7
ポリマー・塗加工	日本	130	0	116	4	124	4	128	6	140	7	127	4	146	9	143	7
	海外	88	6	80	5	91	7	110	12	99	9	104	10	122	12	117	12
	合計	195	7	173	8	190	11	208	18	206	15	199	13	227	22	223	18
パッケージ	日本	117	3	110	6	110	3	109	3	115	5	108	4	116	6	122	5
	海外	99	0	94	1	95	4	115	8	107	6	109	7	118	8	111	8
	合計	213	3	202	7	201	7	221	12	219	11	214	12	230	13	228	13
印刷・情報	日本	100	▲4	91	▲2	92	▲2	95	2	108	6	93	3	100	5	99	4
	海外	106	3	98	2	104	3	119	8	115	9	117	8	123	9	131	11
	合計	194	▲1	179	▲1	185	1	201	10	208	14	199	11	208	14	212	14
その他		12	1	15	0	14	0	13	▲2	15	▲4	14	0	14	▲1	14	▲0
調整		▲9	0	▲8	▲0	▲8	▲0	▲8	▲0	▲14	0	▲9	▲0	▲11	▲0	▲11	0
連結		809	16	748	19	788	28	846	44	839	42	817	44	905	62	879	52

(注) 事業セグメントの日本・海外の実績には地域間消去を考慮していません。

(参考) 地域別セグメント実績

当期実績	2024年度 第3四半期 (3か月) 実績(億円)		増減率 前年同期比較(%)		増減率 2024年12月期 第2四半期比較(%)		当期累計実績(億円)		増減率 前年同期比較(%)	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
日本	477	16	6.9	37.7	▲ 1.7	▲ 35.8	1,401	54	7.8	101.6
アジア	377	26	9.4	21.6	▲ 1.4	1.5	1,095	70	15.2	54.6
ヨーロッパ	73	3	▲ 14.5	▲ 55.7	▲ 16.7	▲ 57.2	235	15	7.2	5.7
北米・南米	63	6	▲ 6.9	28.1	▲ 7.6	7.2	198	17	4.3	117.1
調整	▲ 111	2	-	-	-	-	▲ 327	2	-	-
連結	879	52	4.0	20.0	▲ 2.9	▲ 15.3	2,602	158	9.2	73.1

(参考) 昨年度実績(億円)	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		合計	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
日本	417	8	436	7	447	11	482	15	1,781	42
アジア	289	9	317	15	344	21	338	18	1,288	63
ヨーロッパ	69	0	64	6	86	8	69	6	289	20
北米・中南米	58	1	64	2	68	5	59	3	248	11
調整	▲ 85	1	▲ 93	▲ 2	▲ 99	▲ 1	▲ 108	▲ 0	▲ 385	▲ 3
連結	748	19	788	28	846	44	839	42	3,221	134

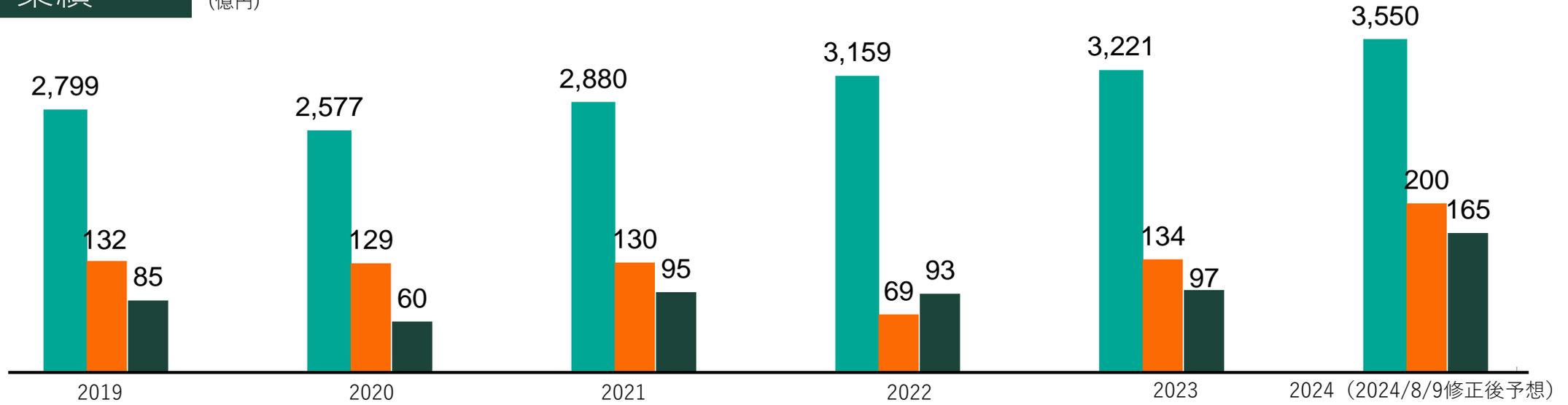
(注) 各所在地の金額は、地域間の取引および全社的な費用を控除していません。

(参考) 補足財務データ

■ 売上 ■ 営業利益 ■ 親会社に帰属する当期純利益

業績

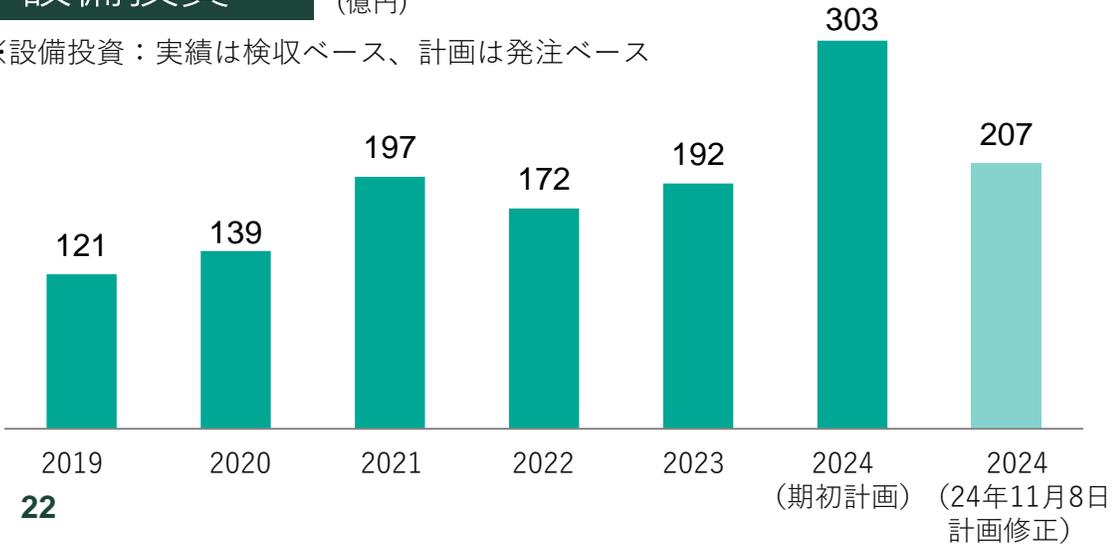
(億円)



設備投資

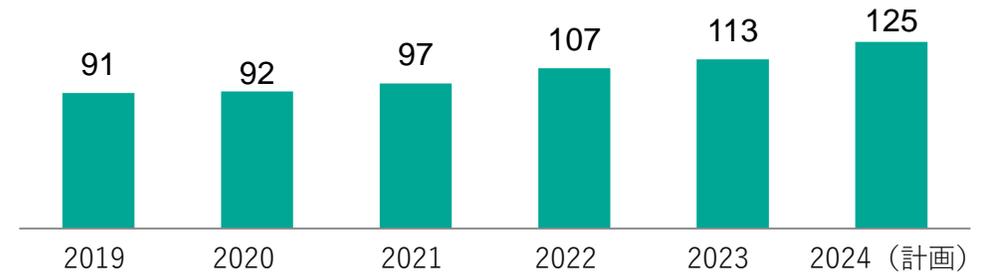
(億円)

※設備投資：実績は検収ベース、計画は発注ベース



減価償却

(億円)



色材・機能材 サブセグメント

サブセグメント		主な製品	主な用途	
CF 材 料	高機能化成品	高機能顔料 CFペースト	CFペースト レジストインキ	
	表示材料	レジストインキ	ディスプレイ、センサー	
汎用化成品		顔料、顔料分散体	印刷インキ、自動車塗料	
プラスチック着色剤		マスターバッチ コンパウンド	容器、自動車、家電OA、建材	
その他		インクジェットインキ	看板広告・ラベル・段ボール	
		機能性分散体	リチウムイオン電池	

ポリマー・塗加工 サブセグメント

サブセグメント	主な製品	主な用途	
塗工材料	接着テープ、機能性フィルム	スマートフォン	
	マーキングフィルム	看板	
接着剤	粘着剤	ラベル、ディスプレイ、自動車、工業材	
	ラミネート接着剤	フィルム包材、リチウムイオン電池、太陽電池	
	ホットメルト	製本、PETボトル胴巻きラベル	
塗料樹脂	製缶塗料	飲料缶、食缶	
	樹脂、ハードコート	印刷インキ、建築塗料、ディスプレイ	
その他	メディカル	貼付型医薬品	
	天然材料	飼料、食品	

パッケージ、印刷・情報 サブセグメント

	サブセグメント	主な製品	主な用途
パッケージ	リキッドインキ	グラビアインキ、 フレキソインキ	フィルム包材（食品パッケージ、 日用品詰め替え） 建材 サニタリー、段ボール、紙袋
	グラビア機器 ・製版	グラビア機器、製販	
印刷・情報	オフセット インキ (一般インキ)	オフセットインキ、 新聞インキ	書籍、新聞、チラシ
	機能性インキ	UVインキ 金属インキ スクリーンインキ	紙器、ラベル、書籍 飲料缶、食缶 エレクトロニクス、ステッカー
	印刷材料・機器	オフセット印刷材料、印刷 検査装置	



注意事項：

当社グループによる開示情報には、業績予想や将来予測に関する情報が含まれる場合があります。これらの情報は、開示時点で入手可能な情報および合理的であると当社グループが判断する一定の前提に基づくものであり、さまざまなリスク要因や不確実な要素により、実際の結果と異なる可能性があります。

当社グループによる開示情報は、ステークホルダーに当社グループへの理解を深めていただくための情報提供を目的としており、投資勧誘を目的とするものではありません。当社グループによる開示情報に関連して発生した金銭的あるいは非金銭的な損害に対しては、当社グループは一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

表記の金額は億円未満について四捨五入しております。

■ IRスケジュール（予定） ※都合により予告なく変更する場合がございます

- FY2024Q4：決算発表（2025年2月14日）、決算説明会（2025年2月21日）